

地域農業構造転換支援対策

令和9年度予算概算要求額 15,776百万円（前年度 2,920百万円）

＜対策のポイント＞
地域農業の構造転換に向けて、新規参入する法人・企業等や地域の中核となる担い手が、生産性の向上や付加価値額の拡大を伴いながら、より多くの受け手のいない農地を引き受けることで、地域内で持続的な営農を可能にする必要があります。このため、機械・施設の導入等に加え、現役農業者のリ・スキリング等のスマート農業技術の研修・教育の強化、雇用型経営を目指す就農希望者向けの研修・教育の環境整備を集中的に支援します。

＜事業目標＞〔令和12年度まで〕
○担い手への農地集積率 7割 ○販売金額に占める担い手のシェア 9割 ○スマート農業技術を活用した面積の割合 50%

＜事業の全体像＞

1.地域農業構造転換支援事業等

- ① 地域農業構造転換支援事業
地域の中核となって農地を引き受ける担い手が経営改善に取り組む場合に必要農業用機械・施設の導入を支援します。
 - ② 新規就農者チャレンジ事業
認定新規就農者（65歳未満）の早期の経営発展に必要な農業用機械・施設の導入等を支援します。
- 補助率：購入 3/10以内、リース 定額（取得額相当の3/7）
○ 補助上限：個人1,500万円、法人3,000万円



農薬散布用ドローン



自動操舵トラクター

2.スマート農業研修教育環境整備事業

現役農業者のリ・スキリング等のスマート農業技術の研修・教育の強化、雇用型経営を目指す就農希望者向けの研修・教育の環境整備を集中的に支援します。

- 農業大学校等におけるスマート農業機械・設備等の導入等



GPSアシスト機能付き田植え機



自走式草刈機

- スマート農業技術を導入した研修農場の整備等



- 雇用型経営に必要な高度な経営管理能力とリーダーシップを育成する研修カリキュラムの開発・実施等

【お問い合わせ先】 1 ①の事業 経営局経営政策課 (03-3502-6444)
1 ②、2の事業 就農・女性課 (03-3502-6469)

＜対策のポイント＞

地域農業の構造転換に向けて、**新規就農者が早期に経営発展**することにより、**受け手のいない農地の引き受け手**となることで、**地域内で持続的な営農を可能にする必要**があります。このため、**機械・施設の導入**等に加え、**現役農業者のリ・スキリング等のスマート農業技術の研修・教育の強化**、**雇用型経営を目指す就農希望者向けの研修・教育の環境整備**を集中的に支援します。

＜事業目標＞

- 担い手への農地集積率（7割〔令和12年度まで〕）
- 販売金額に占める担い手のシェア（9割〔令和12年度まで〕）
- スマート農業技術を活用した面積の割合（50%〔令和12年度まで〕）

＜事業の全体像＞

新規就農者チャレンジ事業

認定新規就農者（65歳未満）の早期の経営発展に必要な農業用機械・施設の導入等を支援します。

- 対象者：独立・自営就農時65歳未満の認定新規就農者（経営開始5年目まで対象）
- 支援内容：機械・施設等の導入、改良及び機械のリース導入等
- 補助上限：個人1,500万円、法人3,000万円
- 補助率：購入 3/10以内、リース 定額（取得額相当の3/7）



農薬散布用ドローン



自動操舵トラクター

スマート農業研修教育環境整備事業

現役農業者のリ・スキリング等のスマート農業技術の研修・教育の強化、雇用型経営を目指す就農希望者向けの研修・教育の環境整備を集中的に支援します。

- 農業大学校等における**スマート農業機械・設備等の導入**等



GPSアシスト機能付き田植え機



自走式草刈機

- **スマート農業技術を導入した研修農場の整備**等



- **雇用型経営に必要な高度な経営管理能力とリーダーシップを育成する研修カリキュラムの開発・実施等**

地域農業構造転換支援対策のうち
新規就農者チャレンジ事業

令和9年度予算概算要求額 15,776百万円（前年度 2,920百万円）の内数

＜対策のポイント＞

地域農業の構造転換に向けて、**新規就農者が早期に経営発展**するために必要な**農業用機械・施設の導入等の取組を支援**します。

＜事業目標＞

- 担い手への農地集積率（7割〔令和12年度まで〕）
- 販売金額に占める担い手のシェア（9割〔令和12年度まで〕）

＜事業の内容＞

早期の経営発展を目指し、意欲的に取り組む**新規就農者**に対し、**農業用機械・施設の導入等の取組を支援**します。

【対象者】

認定新規就農者（独立・自営就農時の年齢が65歳未満）

【対象となる取組】

- 農業用機械・施設の改良又は取得（中古含む）
- 農業用機械・施設等の修繕・移設・撤去
- 家畜の導入
- 果樹・茶の新植・改植
- 農業用機械のリース導入 等

【支援額】

国費上限：個人1,500万円 法人3,000万円

【補助率】

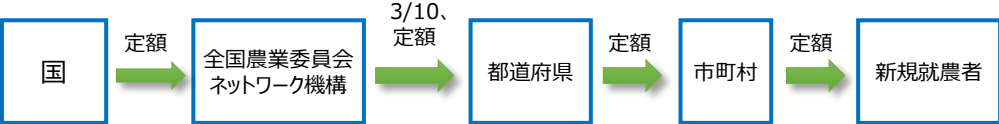
購入：3/10以内 リース：定額（取得額相当の3/7）

（対象地区）

営農地が属する地域計画が、以下の①若しくは②の要件を満たしている、又は、地域計画のブラッシュアップを行い、事業実施年度の翌年度までに要件を満たすことが確実である必要があります。

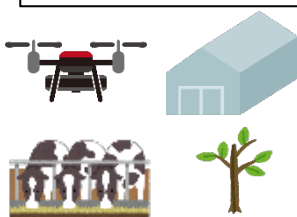
- ① **地域計画の目標集積率が6割以上**（都府県の中山間地域は5割以上）
- ② **目標集積率が現状集積率より10ポイント以上増加する**

＜事業の流れ＞



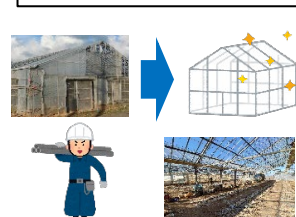
＜事業イメージ＞

機械・施設等の導入



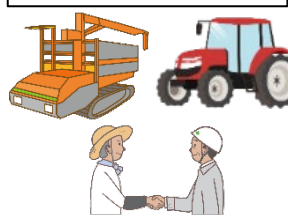
機械・施設、家畜、苗木等の購入費

経営資源の有効利用



機械・施設等の修繕・移設・撤去費

農業用機械のリース



農業用機械のリース費

＜主な要件＞

- 青年等就農計画の認定を受けていること
- 地域計画の目標地図に位置付けられ、又は位置付けられることが確実と見込まれること
- 導入する農業用機械等について、園芸施設共済、農機具共済の加入等を行うこと
- 経営開始資金との同時受給は不可（資金受給終了後は活用可能）

＜成果目標（事業実施年度の翌々年度の目標）＞

以下のうち、いずれか1つの成果目標を選択して取り組む必要があります。

- 経営面積の3割以上の拡大
- 付加価値額1割以上の拡大（付加価値額＝収入総額－費用総額＋人件費）
- 労働生産性3%以上の向上（労働生産性＝付加価値額÷総労働時間（又は労働人数））

【お問い合わせ先】 経営局就農・女性課 （03-3502-6469）

地域農業構造転換支援対策のうち
スマート農業研修教育環境整備事業

令和9年度予算概算要求額 15,776百万円（前年度 2,920百万円）の内数

<対策のポイント>
地域農業の構造転換に向け、担い手の規模拡大に資するスマート農業技術の研修・教育の強化、雇用型経営を目指す就農希望者向けの研修・教育の環境整備を集中的に支援します。

<事業目標>
スマート農業技術を活用した面積の割合（50%〔令和12年度まで〕）

<事業の内容>
1. 農業大学校・農業高校の教育環境整備
農業大学校・農業高校等におけるスマート農業教育環境の整備を支援します。
※AIを活用して経営の最適化を実現できる人材育成の取組を含む。
①農業用機械・設備等の導入、ICT環境の整備【補助率：1/2以内】
②スマート農業のカリキュラム強化等 ※①を実施する場合に限る。【補助率：定額】
2. 現役農業者のリ・スキリング
営農類型に即した体系的なスマート農業技術のリ・スキリングを行う研修・教育を支援します。
【補助率：定額（上限 1,500万円/県）】
3. 研修農場の整備
スマート農業技術を導入した実践的な研修農場の整備や、そのための体制整備を支援します。
①研修農場の整備（スマート農業機械・設備等の導入）【補助率：1/2以内】
②誘致体制の整備 ※①を実施する場合に限る。【補助率：定額（上限600万円/地区）】
4. 雇用型経営を目指す就農希望者向けの研修・教育の環境整備
雇用により農業経営を発展させる意欲と能力のある経営体の育成に向け、研修農場等による就農希望者向けの研修カリキュラムの開発・実施、スマート農業機械等の導入等を支援します。
【補助率：定額（上限 7,000万円/地区）】
5. その他
上記事業を実施するための調査や指導力強化等の推進事業の実施を支援します。

<事業の流れ>
国 → 全国農業委員会ネットワーク機構 → 都道府県 → 農業教育機関等（1、2の事業）
市町村、協議会、農業法人、JA等（3の事業）
民間団体等（大学を含む）（3の事業、4の事業の一部）

<事業イメージ>
1 農業大学校・農業高校の教育環境整備
農業大学校・農業高校等の農業教育機関における、スマート農業機械・設備等の導入、無線LAN等のICT環境の整備、スマート農業のカリキュラム強化等を支援。
2 現役農業者のリ・スキリング
体系的なスマート農業研修に要する農業機械・設備の導入、カリキュラム開発等に要する経費を支援。
【例】耕起から収穫までの一連のスマート農業技術研修
3 研修農場の整備
スマート農業技術を導入した実践的な研修農場の整備や、そのための体制整備を支援。
4 雇用型経営を目指す就農希望者向けの研修・教育の環境整備
雇用により農業経営を発展させる意欲と能力のある経営体（雇用型経営体）の育成モデルを創出するため、高度な経営管理能力とリーダーシップを育成する研修実施を支援。